

ホッチキス機（なのはな形式）の要領良い調整法

ホッチキス機は製作が簡単ですが、反面、大変調整が微妙である事が特徴です。色々検討した結果、次の様な調整法が一番間違いなく良い結果を出しています。

機体の完成条件：

- 1 主翼から尾翼を通して、よじれなく平坦である事。
- 2 主翼には、極めて僅かなキャンパーを入れる（紙1枚分程度）。
- 3 下半角のラダーは、平面である事（初期）。

調整の手順：

- 1 手投げ飛行でスムーズに飛ぶ様に、およそ調整する。
- 2 カタパルトで水平発射して、直線状に飛ぶ様に、ラダーで修整する、左旋回には、左ラダー後端を僅かに中に曲げる、右旋回の場合は右ラダーを。
- 3 上昇、下降の修整は、後端のエレベーターで調整。
- 4 充分な高度を取れる様になったら、ラダーで僅かに希望方向に旋回する様に調整。

注意すべき点：

- 1 機首部分の上反角によじれがあると飛行不安定になるので注意。
- 2 左右のラダーの下半角は、ゲージ通りで無くても良いが左右同じ量にする。

今までの経過観察

色々、調整を試みたが、上記が最適と思われます。高記録を出した宮井さんの調整を参考にしました。同様な調整で、調整に手間取っていた機体が殆ど良く飛ぶ様になりましたので、参考までにご報告します。

子供達の機体の調整を見てやる時にも参考にして下さい。